

ビッグデータ解析と社会イノベーションに向けた取り組み Big Data Analytics and its Application toward Social Innovation

池田 尚司^{*1} 額賀 信尾^{*1} 三好 利昇^{*1} 柳瀬 俊彦^{*1}
Hisashi IKEDA Nobuo NUKAGA Toshinori MIYOSHI Toshihiko YANASE

^{*1} (株)日立製作所中央研究所
Central Research Laboratory, Hitachi, Ltd.

企業内で保有する情報だけではなく、インターネット上の画像、音声、テキストなどが容易に利活用可能になっている。各種のメディア処理技術や推論、シミュレーション技術を用いることで、安心・安全かつ便利な社会インフラ・システムにおけるイノベーションをもたらすことが期待される。ヘルスケア分野の事例として、生活習慣病の発症率とそれに関する医療費の予測を行い、医療費削減のための保健指導などのサービス事業の実現を目指す試みを取り上げる。そのための、ドキュメントからの情報抽出技術、機械学習基盤、さらにはこれらドキュメントから抽出した情報の間の相関に基づく発症率と医療費の予測モデルの構築などについて紹介する。